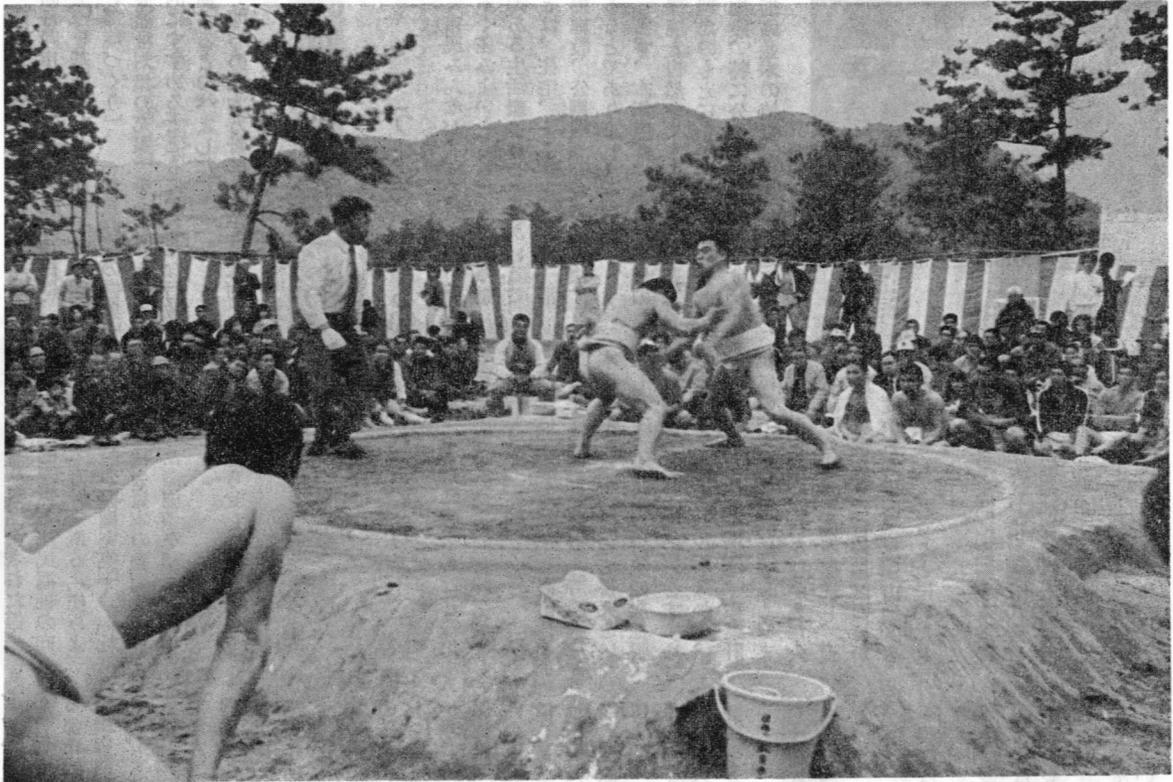


# ひゅうが 広報ひゅうが

## 人口

(3月1日現在)

男	24,764人	82人増
女	27,870人	51人増
計	52,634人	133人増
世帯数	15,133	16増



………として保存しましょう………

お倉が浜運動公園に

相撲場ができました

お倉が浜運動公園に市営相撲場ができました。

この相撲場は、市が昨年末から工事を進めていたもので、去る九日、土俵開きを兼ねて県下市郡対抗相撲大会が盛大に行われました。今後は一般市民に解放されることになっていますが、国技である相撲の振興に広く利用されることでしょう。

昭和50年

# 3 月 号

# 『財政の計画的運営と 住民福祉の向上』



開会中の3月定例市議会

昭和五十年度の日向市の基本姿勢について、三月八日開会された第一回日向市議会の冒頭、児玉市長は、「財政の計画的運営と住民福祉の向上」を基調とし、昭和四十七年度以来の施政の基本方針である「住みよい環境づくり」、「地域産業の振興」、「教育施設の整備充実」、「社会福祉対策の充実」をつらぬき、さらに生活関連社会資本の整備を計画的にすすめることにも、新たな行政需要に即応した諸施策を積極的に推進するとのべました。

## 住みよい環境づくり

### うるおいある緑のまちづくり

市民みんなが希望を持って、明るく住みよいところだと喜べる魅力ある生活環境をつくりあげることは、住宅、上下水道、道路、清掃施設、公園緑地等を整備充実することでありましょう。

まず、本年度は、「日向市民の環境と自然をまもる条例」の基本理念のもとに学校やその他の公共施設、特に公園等の緑化をすすめる街路並木の植栽、市街地沿道にフ

ワーポットを設置するなど緑化と自然保護への積極的な呼びかけをいたします。

住宅は、第二次住宅建設計画の最終年度にあたり、財光寺の大原木原団地に六十戸の建て替えをいたします。上水道は、第四次拡張計画に基づき配水管敷設をすすめることにも水圧の強化をはかり、昨年度着工した下水道は、事業計画にのっとり積極的にすすめます。着工以来四年目をむかえた大王谷運動公園の整備を促進し、土地区画整理事業は曾根地区のほか今年度から大西、尾達山地区を受託事業として行うことになりました。

市民の日常生活に直結する道路整備については、市道三千八百メートルを舗装し、維持補修、排水溝改良の予算も相当額計上しました。これによって市道は、約七十キロ舗装されることとなります。また、石

## 地域産業の振興

### 自立経営を基盤に

農業は、やはり国の基本であります。この農業をとりまく今日の課題は多岐にわたっています。このような情勢のなかで、これに即応し、変化に対応できるようにするには、やはり生産基盤の整備をはかることであろうと思えます。こういう観点からすすめている

百町原の第二次農業構造改善事業は、本年も強力に推進いたします。また、農用地開発事業参加農家の経営合理化のため高森山団地十一、五に園芸協業施設、蚕の共同飼育所を設置することにしました。農道整備はあらゆる制度をもつてすすめる、市営土地改良事業や懸

ビツから権現原に通ずる緑開橋をかけ替え、日屋古田地区における都市排水の調整をはかるため古田橋扉門の整備を行うことにしました。

干ではありますが給付面において葬祭費の引き上げをいたしました。公害対策については、公害の未然防止をはかるため公害機器、検査室を整備充実、公害パトロール専用車を配置して公害監視体制を強化します。また、畜産公害をなくするため畜産経営環境整備事業も推進することになりました。

案の梶木江の口扉門改修のための必要な予算を計上しました。また西都から日向にいたる広域農道については、本格的な実施年度にはいるので計画路線の用地買収に取り組むための経費を計上しました。畜産振興については、制度の活用をはかり、自給飼料対策、多頭化飼育、肥育畜導入事業、和牛保留奨励事業を行い資質の改善をはかることにいたしました。

林業については、病虫害防除を強力に行うとともに、年次計画による植栽、保育等をすすめる、林道開設は、第五年次事業として、仏川内林道の整備を行います。水産業の振興は、水産資源の確保のため、海の汚濁を警戒し、引き続き魚礁、築磯施設による漁場の改良造成をはかることにも稚魚稚貝の放流事業をすすめます。また、漁業振興のため各種事業に一部助成を行い生産性の向上に資することにいたしました。

中小企業は、総需要抑制下のみびしい経済状況のなかで、かつてない程の激動期をむかえ、くわえて近時大型店の進出による流通業界の変化に対応しなければなりません。このような情勢を正しく認識して、市内各機関、団体等と緊密な連携活動の確立をはかり、組織化、高度化等経営の合理化、近代化をすすめるべきであります。このきびしい金融情勢に対応するため、市独自の中小企業特別融資制度の預託額を増額し、融資限度

## 教育施設の整備充実

### こころ豊かな人間と 公民館活動の推進

額を引き上げることいたしました。つぎに観光行政は、恵まれた日向の自然条件とその天与の資源を生かしながら、自然保護を基本において許される範囲で観光施設を

整備したいと思えます。本年は南部地区の遊歩道、櫛の山公園、伊勢が浜海水浴場の給排水施設、米の山道路を整備改修することになりました。

これからの教育は、こころ豊かな人間性を培い、変ぼうする社会に適應できる人間形成につとめなければなりません。この目的のために、市の教育委員会としてもできる限り長期的展望にたち、生涯教育の観点から学校教育、社会教育、家庭教育の連けいを密にし、教育の充実振興にまい進することになっております。それには、まず、教育条件の整備充実が必要となりますが、本年度は、塩見小学校屋内運動場の新設、岩脇中学校校舎等の増設改築およびプール建設、大王谷小学校のプール建設および環境整備の予算を措置し、小中学校の父兄負担軽減をはかるための予算も増額計上いたしました。

また、学校保健については、医師会の特別のご協力を得て心臓検診を中学校生徒まで拡大することとし、さしあたって、本年度は、日向中学校一年生を対象に実施することになりました。



(次代をになう子どもたち)

## 社会福祉対策の充実

### 老人や障害者の福祉を

社会福祉の根本理念は、全市民が健康で明るい、生きがいのある生活を営むことのできる豊かな社会環境をつくることにあります。市としても、この理念達成に、国、県の施策に加えて市単独事業の強化をはかりながら、できるだけの施策を講ずることといたしました。

重度心身障害児年金を増額しました。つぎに、母子世帯のつなぎ資金は利用度が高いので貸付金の枠を引きあげるといたしました。児童遊園地については年次計画で整備していますが本年度は財光寺と岩脇地区に設置することといたしました。

まず、老人福祉については、七十才以上の方々の市内バスは無料とし、老人クラブ運営費を増額しました。寝たきり老人のお世話をいただいている家庭奉仕員の処遇も改善することといたしました。特に、心身障害者の福祉対策には意をもち、心身障害児の日常生活における基本的動作の指導、集団生活への適応訓練を行う通園事業を新規に行うこととしました。重度心身障害者の医療費の本人負担分を廃止し、身障スポーツ日向市大会の育成補助をすることと

なお、昨年度制定した災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸し付けに関する条例を改め、弔慰金等の増額をはかることにも、この制度の適用を受けない家屋火災等の罹災家族に対し、市費による見舞金等の増額措置をとることといたしました。つぎに、消防行政については、子防行政と救急業務体制を充実強化することにも、タンク車購入、消火施設の整備に所要の予算を措置いたしました。

# みんなが投票みんなで審判

## 4月13日 県知事と県議会議員 4月27日 市議会議員

来たる四月十三日は県知事、県議会議員の選挙が、また四月二十七日には市議会議員の選挙が行われます。  
この選挙は、私たちの県政、市政をまかせる人を選ぶたいせつな選挙です。有権者ひとりひとりがあらゆる機会をとらえて候補者の政見をよく見、よく聞き、よく考えて自分の信ずる人に清き一票を投じましょう。

### こんどの選挙で 投票のできる人

(年齢)  
県知事、県議会議員選挙は昭和三十年四月十四日、市議会議員選挙は昭和三十年四月二十八日まで生まれの人です。

(住所)  
県知事、県議会議員選挙は昭和四十九年十二月十七日以前から、市議会議員選挙は昭和五十年一月十五日以前から(住民基本台帳に

### 選挙人名簿の 確認を

登録されている人、引き続き市内に住んでいる人です。  
こうした選挙要件を備えている人でも「選挙人名簿」にのっていないと投票できません。つぎの日程で「選挙人名簿」をお見せしますので、いま一度お確かめください。  
お忙しいかたは市役所においてならなくても、電話でもけっこうです。

### 投票の方法と順序

投票のしかたは、いずれも自書式投票です。  
県知事、県議会議員選挙は、県知事の投票(白地に黒刷り)を先に済ませ、そのあとで県議会議員の投票(うぐいす色に赤刷り)をします。投票用紙を間違えと無効になりますので注意しましょう。

### 不在者投票は早めに

投票日当日、やむを得ない理由(公私の用事や旅行、病気、出産など)で投票できない人は、投票日の前日までに不在者投票をすることが出来ます。(県知事は三月十九日から投票日の前日まで、県議会議員は四月一日から投票日の前日まで、市議会議員は四月十七日から投票日の前日まで)  
不在者投票は、いずれも毎日午

### 投票所および投票所の区域

投票所	投票所の区域
勤労青少年体育センター	北町街区(亀崎北合) 都町街区(中央区合) 中町街区(旭通区合) 高見橋通区 花ヶ丘 西草場区 南町街区(春原町合) 東草場区 千束口 中原区 広見区
下原町公民館	原町1丁目・2丁目・3丁目 4丁目(上下原町区合) 高砂団地 鶴町1丁目・2丁目・3丁目
江良公民館	江良区(永江区合) 公園通り区
曾根公民館	曾根区
堀一方公民館	堀一方区
細島公民館	清正区 吉野川区 地藏区
細島支所跡	庄手向区 八坂区 八幡区
細島保育所	伊勢区 高々谷区 宮の上区
畑浦公民館	畑浦区
亀崎公民館	向江町1丁目・2丁目 亀崎中区 亀崎東区 亀崎南区
梶木公民館	梶木区
庄手公民館	庄手区
本谷公民館	本谷区
西川内公民館	西川内区
塩見小学校跡	新財市区(鳥の巣合) 中村区
奥野公民館	奥野区 永田区
五十猛神社社務所	山下区(長江団地合) 往還区
比良町公民館	川路区 比良町区 松原区
切島山公民館	切島山1区 切島山2区
秋留公民館	秋留区
美砂公民館	美砂区 曙区
南日向公民館	笹野東区 笹野中区 笹野西区 金ヶ浜区 本宮区
鶴毛分校	鶴毛区 榎木区
幸脇公民館	幸脇区 遠見区
飯谷公民館	飯谷区
余瀬公民館	余瀬区
美々津公民館	新町区 別府区 立縫区
駅通り公民館	駅通り区 石並区
高松保育園	落鹿区 高松区 宮の下区
田の原公民館	田の原区

### 投票時間は

前八時三十分から午後五時まで市選挙事務局(市役所二階)で行いますので、「投票所ごあんない(入場券)」と印鑑を持って投票をしてください。  
このほか、先月号でもお知らせしましたが、今回の選挙から重度の身体障害者は郵送による不在者投票ができます。該当されるかたは早めに手続きをしましょう。

### 「投票所ごあんない(入場券)」の発送

「投票所ごあんない(入場券)」は、三月中旬に各家庭に郵送する予定です。  
県知事、県議会議員選挙と市議会議員選挙の「投票所ごあんない(入場券)」は、選挙の期日が接近しているため一枚の用紙(ハガキ)に印刷されています。(今回から一有権者に一枚のハガキを郵

### 投票のときに 注意することは

送します。(切り離したりせずにそのまま投票所にご持参ください) また、入場券の届かないかたは早めに市選挙事務局(電話②二二二一)へお問い合わせください。  
投票用紙には、候補者一人の名前をしっかりと書いてください。候補者以外の人の名前を書いたもの、二人以上の候補者の名前を書いたもの、候補者の名前のほかに余分なものを書いたもの、だれに投票したかわからないもの、○印や×印を書いたりしたものは、せっかくの投票が無効になります。

### 開票

※場所 日向勤労青少年体育センター  
※時間 午後七時三十分から

## もうすぐ一年生

### 「新入生への心づかい」

この四月、小学校に新しく入学されるみなさん「おめでとうございませう」。もうすぐ一年生になります。つぎのことがひとりであるようにしておきましょう。  
○毎日歯をみがき、きれいに顔が洗えます。  
○ひとりで用便ができ、済んだら必ず手を洗います。  
○服やくつなどは、ひとりで着たり脱いだりできます。  
○自分の名前は、きちんと読めます。  
○道路はいつも右側を、さっさと歩きます。  
○いつでも早寝早起きをします。

### 保護者への お願い

入学先の小学校で「一日入学」の行事はすでに済んでいることと思いが、当日学校側から示された諸注意をいま一度ご覧になっ

### 入学・入園シーズン

まず通学路に慣れさせましょう



月日	場所	時間	該当地区
四月二日	市美々津支所	午後一時〜三時	美々津全域、幸脇、飯谷、遠見
四月四日	市岩脇支所	〃	平岩全域
四月九日	市細島支所	〃	細島全域
四月十六日	〃	〃	會根、堀一方、畑浦
四月十八日	〃	〃	江良、公園通り、向江町、亀崎南、鶴町三、四丁目、上、下原町
四月二十三	市役所	〃	松原、切島山一、二区
五月七日	〃	〃	往還、比良、川路団地、山下
五月十四日	〃	〃	高砂、原町一・二・三・四、木、庄手、花ヶ丘
五月十六日	〃	〃	中央、北町一、二区、東内草、場、西草場、一本谷、西川、高見橋通り、広見、中原、春原町、鶴崎東・中・北、南町、都町
五月二十一日	〃	〃	新財市、中村、奥野、永田、島ノ巣団地、千束口

### 三歳児の健康診査

#### 該当者は必ず受診を

満三歳以上四歳未満の幼児を対象に、つぎの日程で健康診査を行います。

会場では、身体の発育状態、病気の有無、歯の検査のほか、健康相談や指導も行います。

該当者は、昭和四十六年四月一日から昭和四十七年三月三十一日まで

までに生まれたお子さんですからぜひ診査を受けてください。

なお、市保険衛生課から、該当児の保護者あて一応通知のハガキを差しあげますが、万一もれて通知のない場合でも、もよりの場所を受けてください。受診の際は母子手帳をご持参ください。



### 市営駐車場オープン

市が、さきに工事を進めていた「日向市駅東口駐車場」が完成し、このほどオープンしました。

この駐車場は、駅裏の広場を整備してつくられたもので30分までは無料となっています。

駐車場には、管理室のほか夜間照明もあり、収容台数は120台、営業時間は午前8時から午後10時までとなっています。



### みどりをたいせつに しましょう

「みどりをたいせつにして自然をまもろう」と市では、去る1日、原町のアヅマ百貨店前と都町のユニード店前で、植木の無償配布と緑の羽根募金運動を行いました。

街頭では緑の羽根募金を呼びかけながら、希望者にはサツキ、ネズミモチ、フイリイボタなどを手渡しましたが、用意した460本の樹木は、またたくまになくなりました。



### 横断歩道橋ができました

美々津警察官駐在所前の国道十号線に横断歩道橋ができました。

この歩道橋は、高さ4.8m、長さ13.3m、工事費は800万円かかりました。歩道橋ができたところは急カーブ急な坂のため、交通事故が多かったところですが、今後は地域の人たちはもちろんのこと、通学生も安心して道路を横断できるようになりました。



▽土着するかあちゃんたち、▽新法律入門、▽変わりゆくアラブ、▽イスラエルという国、▽何のための教育か、▽人間へのはるかな旅、▽世界史像をかたる、▽近代国家の起源、▽韓国からの通信、

【生活・娯楽】

▽「NO」の言い方、▽日本の放浪芸、▽英語の話し方、▽禅問答、▽地図のたのしみ、▽親こそ最良の医師、▽長寿についてのマジメな話、▽生活の恐怖、▽日本の洗剤その総点検、▽星座への招待、▽囲碁戦術と打ち方

### 市内中学校卒業 就職者激励大会

ことしの春、市内の中学校を卒業して県内外に就職する生徒の激励大会が、去る12日、社会福祉協議会々議室で行われました。ことしの就職生は、県外就職28人、県内就職61人です。激励大会では、映写会や植樹祭などが行われ、社会に巣立っていく前途を祝して、市長や多数の来賓から励ましの言葉を掛けていました。



### 新刊

#### 一図書案内一



▽紫陽色の空の下で、▽口笛をふく時、▽愛すれどいのち哀しく、▽元禄太平記、▽おれは半次郎、▽ニヒル病患者、▽喜劇新四谷怪談、▽青春の門、▽12のアップルパイ、▽死屍河原水子草、▽北都物語、▽紅疾風、▽おかしな先祖、▽剣と花、▽円型水槽、▽心に残る人々、▽雨の音、▽武田信玄、▽恩誼の紐、▽富士に死す、▽二冊の同じ本、▽野わけ、▽葬女、▽太郎物語、▽悪友記、▽からみ学入門、▽収容所群島、▽帝王、▽第82班の日々

### 学びませんか!! 教養講座受講生募集

市勤労青少年ホームでは、働く青少年の余暇活動の中で教養や知識を身につけることにも、お互いの親睦を深めることを目的として第五期講座に引き続き四月から第六期講座を開講します。

受講ご希望のかたは早めにお申し込みください。

講座名	期間	実施日	時間	定員
きもの着付教室	三カ月	毎週月曜日	午後七時〜九時	二十人
書道教室	六カ月	毎週火曜日	〃	二十五人
茶道教室	六カ月	毎週水曜日	〃	二十人
華道教室	六カ月	毎週木曜日	〃	二十五人
料理教室	六カ月	毎週金曜日	〃	三十人

なお、この他にもホームでは、いろいろのクラブ活動、グループ活動あるいはスポーツ、レクリエーション活動が行われています。あなたも、お気軽に参加し、利用してください。



毎週木曜日に行われている「華道教室」

市教育委員会では、昭和五十年度の日向市奨学生をつぎのとおり募集しています。

▽募集人員および貸し付け額  
高校生 若干名、月額三千五百円  
大学生 若干名、月額六千円

▽対象 学校教育法に定める高等学校、大学、高等専門学校、短期大学および各種学校に在学する人

▽要件 ①本市に引き続き一年以上上居住している人の子弟、②学業、品行ともに優秀で健康な人

▽奨学生募集

③学資の支弁が困難と認められる人、④交通事故により保護者が死亡、または重度の心身障害者となった人の子弟

▽申し込み手続き ①つぎの書類（各一通）を市教育委員会事務局管理課にご提出ください。

①奨学生願書  
②奨学生推せん調書  
③現在に在学する学校長の発する学業成績証明書  
④保護者の昭和四十九年度分所得証明書および資産証明書（市町村長の発行するもの）

▽受け付け期間 四月十五日まで

▽決定通知 実態調査のうえ、五月二十五日までにそれぞれ通知します。

# おしらせ



## はかりの定期検査

毎年実施している計量器（はかり）の定期検査を、ことしはつきりの日程で行います。

はかりを持っておられるかたは、もよりの場所へ検査を受けてください。（一）内は実施時間

▽五月六日 市美々津支所（午前十時～午後四時）

△五月七日 市細島支所（午前九時～午後三時）

▽五月八日 市役所車庫（午前九時～午後四時）

▽五月九日 市役所車庫（午前九時～午後四時）

## 水道業務が

### 一部変わる予定です

日向市水道課では、四月から業務内容の一部をつぎのように実施する予定です。

▽メーター点検について

メーターの点検は、現在毎月行なっていますが、四月からは

隔月（ひと月ごと）に点検、二カ月間に使った使用水量は各月均等とし、料金の徴収は毎月行う予定です。

▽窓口受け付けについて

開栓、閉栓および名義変更などの申し込みは、現在窓口で受け付けておりますが、四月からは電話でも受け付けができるようになります。

▽水道料金の納入について

水道料金口座振替制度を新設し、ご希望のかたは、口座振替の方法でも水道料金を納入できるようにになります。

## 毎週月曜日に

### 「心配ごと相談所」開設

毎週月曜日に「心配ごと相談所」が開設されています。

心配ごとをかかえている人は、ひとりで思い悩まず相談所をご利用ください。相談料は無料で、秘密は厳守されます。

▽日時 毎週月曜日の午前九時から午後四時まで

▽場所 日向市社会福祉協議会（電話②二五七二番）

## 船舶職員法が

### 改正されました

このたび、船舶職員法の一部改正が行われ、総トン数二十トン未

満の小型船の免許資格制度などが大幅に改められました。改正の概要は、つきのとおりです。

(1) 今まで免許がなくても操縦することができた小型船舶（ろ、かいで運転する舟、推進機関を有しない五トン未満の帆船、被えいはしけを除く。）でも国家試験による免許がないと操縦することができなくなりました。

(2) 免許の種類が変わった。  
免許を持っていない人を乗り組ませなかった船主などに重い罰則が課せられること。

(3) このほか現在免許を持っている人の免許のきりかえなどが定められています。

法改正のくわしいことや手続きについては、九州海運局または、もよりの漁業協同組合におたずねください。

## つつじ・さつきの

### 展示会が開催されます

日向市つつじ愛好会では、緑化美化運動の一環として、四月中旬に「つつじ展示会」、五月下旬に「さつき展示会」を開催する予定です。

市民のみなさんの中で、展示会に出品ご希望のかたは、今からご準備されたいかがでしょうか。展示会の日時、場所等は、後日新聞等でお知らせします。

その他、くわしいことは市環境保全課自然保護係におたずねください。

## 「婦人電気教室」

### 入会のおすすめ

九州電力日向営業所では、ただいま「婦人電気教室」の会員を募集しています。

電気はむつかしい。分からない。という声をよく聞きます。そこで、電気をやさしく理解して安全で便利な電気をしようずに使っていただくために、ご婦人を対象とした「婦人電気教室」を開くので、五月から毎月一回開講し六回コースで終講します。

会員資格は、日向市内に住んでいる主婦のかたならどなたでもけっこうです。入会ご希望のかたは、ハガキまたは電話でお申し込みください。

▽講座内容  
第一回 発電のしくみ、電気用語の知識  
第二回 すまいの配線、すまいの照明  
第三回 あなたもできる修理実習、電気事故の防止  
第四回 電気器具のじょうずな使い方、電気料金のはなし  
第五回 趣味の実習  
第六回 九電施設見学

▽開講期間 昭和五十年五月から十月まで、毎月一回二時間（午前十時～十二時）程度  
▽場所 九州電力日向営業所（北町二番九号）  
▽募集人員 先着順五十人  
△会費 無料（テキスト類進呈）  
▽申し込み先 九州電力日向営業所（電話②二八八番）  
その他、くわしいことは九電日向営業所におたずねください。

## 休日在宅医

### 四月中

- ▽四月六日 渡辺病院（電話⑦一〇一一番）、鮫島（整）医院（電話②八一九番）、高木医院（電話②四三一一番）、黒木医院（電話②六〇五五番）
- ▽四月十三日 白石病院（電話門川③一三五番）、山中医院（電話②二六六番）、此元医院（電話②五四八八番）
- ▽四月二十日 松岡医院（電話②五四〇七番）、沼田医院（電話②三七八五番）、三ヶ尻医院（電話②五五五七番）
- ▽四月二十七日 浦上医院（電話②二九三六番）、山口医院（電話②二〇三番）、田中（眼）医院（電話②四〇〇九番）
- ▽四月二十九日 寺尾医院（電話門川③一四四七番）、佐藤医院（電話③三二四番）、児玉医院（電話②二五三〇番）、鮫島病院（電話②四〇四三番）